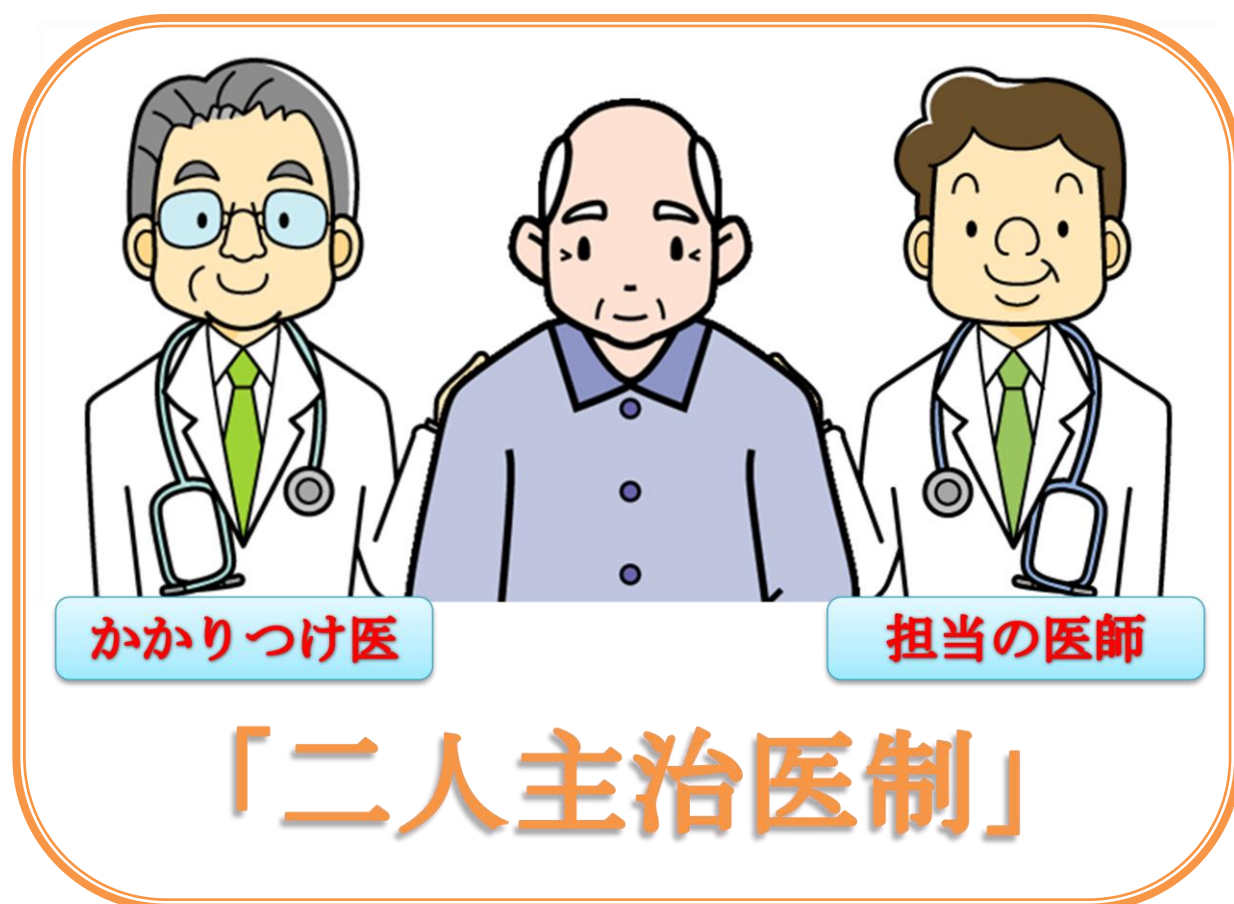


がん地域連携クリティカルパスのご案内

地域であなたのがん診療をサポートします

かかりつけ医とがん診療連携拠点病院などの主治医が協力して診療にあたります。
ふだんの診療はかかりつけ医が担当し、専門的な検査や治療はがん診療連携拠点病院などの主治医が行うことで、安心できる医療を提供致します。



福山・府中地域保健対策協議会

がん医療連携協議会

福山市民病院 福山医療センター
中国中央病院 日本鋼管福山病院

がん地域連携クリティカルパスについて

1. 目的

がん診療連携拠点病院を中心とした基幹病院の協力の下、「がん地域連携クリティカルパス」（以下「連携パス」という）を整備いたしました。この「連携パス」を用いて手術などの治療を行った病院（がん診療連携拠点病院等）と地域の医療機関（かかりつけ医）とが同じ診療方針のもと、共同で患者さんの治療を行います。病気の経過を予測して適切な診療計画を立て、患者さんに納得していただいたうえで患者さんを中心に医療者が、検査結果や診療方針を知ったうえで協力体制を作り、診療にあたります。

2. メリット

「連携パス」を利用することで、患者さんには次のメリットがあります。

- ①二人の主治医を持つことができ、看護師、薬剤師等多くの医療関係者が関わること、異常の早期発見やきめ細かな対応が受けられます。
- ②がん診療連携拠点病院等の医師とかかりつけ医、さらに患者さんやその家族とで情報を共有することができ、より良い医療や安心・安全な医療を受けることができます。
- ③パスを利用することで、自分の治療状況と病状把握がスケジュール管理として確認でき安心です。
- ④検査の重複実施、薬の重複投与や副作用を防ぐことができます。
- ⑤診察の待ち時間の短縮ができます。
- ⑥ふだんは自宅に近い医療機関に通院でき、通院時間や交通費など患者さんの負担軽減も望めます。

3. 負担金額

「連携パス」を利用することにより、情報提供料として負担金額が発生します。

下記の図は『乳がん』の場合を例に金額について説明しています。**自己負担割合が3割**である場合は以下のとおりです。自己負担割合が3割でない方はご留意下さい。

	退院月	3ヶ月後	6ヶ月後	9ヶ月後	12ヶ月後
受診医療機関	計画策定病院	かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医	計画策定病院
治療等の内容	・退院 又は 退院後の診察	・診察 ・検査等	・診察 ・検査等	・診察 ・検査等	・診察 ・検査等
計画策定病院 がん診療連携拠点病院 福山市民病院 福山医療センター 中国中央病院	がん治療連携 計画策定料 2,250円	がん治療連携 指導料 900円	がん治療連携 指導料 900円	がん治療連携 指導料 900円	算定不可 -
計画策定病院 日本鋼管福山病院	診療情報提供料 退院時の詳細なデータ 等を添付した場合 1,350円 又は、それ以外の場合 750円	算定不可 -	算定不可 -	診療情報提供料 750円	診療情報提供料 750円